

文化課関係

1 文化芸術振興事業

(1) 文化芸術事業

鹿沼市の文化芸術振興に資する目的で各種の展覧会や大会等を実施しているが、これらは全て実行委員会を組織し、独自に協議・運営・開催を行っている。

事業名	期間	内 容
第 39 回 鹿沼市民文化祭	9. 29 ～ 11. 26	市民の自主的・創造的な文化芸術活動の支援と本市文化の向上を図ることを目的として、市民文化センターを主会場に 4 部門・24 事業を実施した。 参加者 2,389 人・入場者 7,317 人・合計 9,706 人
第 59 回 市民俳句大会	7. 1 (席題の部)	市民俳句愛好家の底辺拡大と、俳句団体同志の交流促進を図るため実施した。 ◇兼題の部（郵送等による応募） ※ 応募作品数 162 点：応募者数 54 人 ◇席題の部（俳句大会当日応募） ※ 応募作品数 51 点：応募者数 17 人
第 46 回 市民美術展	7. 19 ～ 7. 23	市民美術展は美術を志す若手芸術家にとって登竜門的な美術展となっている。 ※ 出品作品数 106 点（一般 82 点・招待 24 点） ※ 入場者数 722 人
第 45 回 市民書初め展	1. 10 ～ 1. 14	市民書道愛好家の底辺拡大及び会派を越えた貴重な交流の場として実施した。 ※ 出品者数 114 名・出品点数 114 点（書一半切 44 点・四分の一 69 点・篆刻 1 点） ※ 入場者数 508 人

(2) 文化団体育成事業

事業名	内 容	金 額
団体運営補助事業	本市の中核的な文化団体である「鹿沼市文化協会」への運営補助を行うとともに、市内の各種文化活動団体が主催する文化事業への後援等の支援を行った。	579,000円
市民音楽活動支援事業	クラシック音楽の底辺拡大を図るため、「鹿沼ジュニアフィルハーモニーオーケストラ」への運営補助及びコンサート活動への後援を行った。	1,000,000円
	音楽を通して青少年の健全育成と豊かな情操を培うため、主に市内に在住・通学する青少年によるバトントワーリングとマーチングバンドの団体「さつきドリーマーズバトントワーリング」と「さつきドリーマーズマーチングバンド」の運営補助を行った。	3,000,000円

(3) 文化芸術施設維持管理

市民文化センターの管理運営について、指定管理者に委託した。

ア 委託先 公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団

イ 委託内容

- (ア) 施設等の維持管理に関すること。
- (イ) 施設の利用に関すること。
- (ウ) 使用料の収納に関すること。
- (エ) 文化振興事業の推進に関すること。
- (オ) 文化の振興に関すること。

ウ 委託料

公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団 185,159,357 円

※公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団の事業実績は、本書末尾に記載のとおり（体育文化施設利用状況、体育文化事業実施状況）。

(4) 施設の利用人数

(市民文化センター)

単位／人

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	9,149	4,942	17,306	11,842	9,656	5,536

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者数	15,343	15,951	10,236	11,615	8,646	7,463	127,685

(千葉県三記念館)

単位／人

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
入館者数	30	33	30	85	79	48

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入館者数	47	127	39	33	90	32	673

2 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会

ア 会議

名 称	月 日	会 場	内 容	出席者
文化財保護審議会	5.10	市民文化センター大会議室	正副会長の互選、部会長の互選、有形文化財、無形民俗文化財の諮問について、平成 29 年度文化財係の事業について、部会の活動について	10 人
	11.21	市民文化センター大会議室	有形文化財（彫刻、歴史資料）の答申について	10 人

イ 調査・研修等

名 称	会 場	内 容	出席者
第 1 部会	市民文化センター	日吉神社本殿調査会議	のべ 7 人
第 2 部会	北半田、磯町、口栗野、市民文化センター	医王寺半鐘調査及び会議、円徳寺廃寺梵鐘調査及び会議、妙見寺半鐘調査	のべ 9 人
第 4 部会	深津	ザゼンソウ群落調査	のべ 9 人

(2) 文化財の調査・指定と保護・活用

ア 調査・指定・活用事業

内 容	月 日	説 明
文化活動交流館・郷土資料展示室管理運営	通 年	彫刻屋台と鹿沼今宮神社祭の屋台行事（鹿沼秋まつり）、名誉市民・郷土の人々、歴史年表、遺跡と出土遺物、大麻の栽培・習俗や生活に関する民俗資料等の展示を行い、地域文化の保護および活用に努めた。 入館者数 5,630 人
仲町屋台公園屋台展示収蔵庫管理	通 年	仲町屋台展示収蔵庫の維持管理を行った。
栗野歴史民俗資料館管理運営	通 年	栗野地域の民俗資料等の展示を行った。 入館者数 2,929 人
判官塚古墳草刈り	5 月～ 10 月	市指定史跡である判官塚古墳の草刈り作業を委託により実施した。
文化財看板の設置	通 年	津田小学校のモクゲンジ説明板を設置し、その周知に努めた。

イ 保護事業

事業名	内 容	補助金額
指定文化財 保護事業	今宮神社祭の屋台行事に使用する屋台の収蔵施設を所有する4自治会に、その地代を補助した。	297,000円
	今宮神社祭の屋台行事を継承するため、御成橋町屋台の修理に対し、補助金を交付した。	900,000円
	今宮神社祭の屋台行事を継承するため、下材木町屋台の修理に対し、補助金を交付した。	200,000円
	「光明寺木造阿弥陀如来立像」の文化財活用事業に対し、補助金を交付した。	74,000円
	奈佐原文楽の保存伝承に対し補助金を交付した。	123,000円
	医王寺十二神将の保存修理に対し補助金を交付した。	1,000,000円
	発光路の強飯式の後継者育成事業に対し、補助金を交付した。	50,000円
	長寿社会づくりソフト事業「まつり囃子フェスタ」開催に対し、補助金を交付した。	1,000,000円
	屋台雨天シート作成整備事業として9町内に対し、補助金を交付した。	499,000円

(3) 埋蔵文化財

内 容	月 日	説 明
発掘調査	通 年	治山事業に伴う加園城跡（加園）、土砂採取に伴う南上野中丸北遺跡（南上野町）、新産業団地整備に伴う下台原北遺跡（深津）の発掘調査を実施した。
市内遺跡試掘確認調査	通 年	店舗建設に伴う上台原遺跡（深津）、土砂採取に伴う下台原古墳群（深津）など、本調査の必要性の有無等を把握するための確認調査を実施した。
出土遺物整理・発掘調査報告書の刊行	通 年	明神前遺跡の発掘調査により出土した遺物を整理し、『明神前遺跡 古墳～歴史時代編』を刊行した。

(4) 郷土資料調査・保存・活用

内 容	月 日	説 明
郷土資料の収集と調査	通 年	11家・団体の古文書等の収集・調査、歴史的公文書の選別・収集を行った。
郷土資料の整理と保存・活用	通 年	市史編さん事業等で収集した資料の公開・活用を図るため、マイクロフィルム 85本のデジタル化など、各種資料の整理を実施した。
	通 年	栗野コミュニティセンター内の昆虫標本整理室において、昆虫標本の整理・分類作業を実施した。
	7.16～ 8.13	自然の大切さを啓蒙するため、文化活動交流館ギャラリーを会場に、昆虫標本を展示し、資料の活用を図った。入場者数 824人。会期中、くまさんマグネット工作教室 1回(13人)、標本づくり教室 1回(21人)を実施した。
	4月～	資料閲覧室において1家の文書を新規公開した。来室者数 57人。
	12.12～ 2.12	第3回鹿沼まるごと博物館企画展「蔵出し！鹿沼の文化財－新資料でたどる歴史と文化－」展を文化活動交流館郷土資料展示室にて開催。入場者数 1,215人。
刊行物の販売	通 年	文化課・図書館等で、『鹿沼市史』関連書籍 125冊(175,200円)、文化財関連書籍 42冊(53,500円)を販売した。

(5) 木のふるさと伝統工芸館の管理・運営

ア 入館者数

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	759	948	942	838	895	1,111	3,857	937	728	586	885	933	13,419

イ 体験学習室利用件数

単位：件

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	9	6	8	8	10	9	5	8	7	5	6	4	85

ウ 組子体験

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	40	79	38	33	116	146	49	37	20	21	16	11	606

エ 体験講座の開催

鹿沼組子の制作体験を通して伝統文化に触れ、伝統文化に対する理解を深めることを目的に実施した。

講座名 組子づくり体験講座

日 時 8月19日

参加者 21人